



FUCHU CITY

議会だより

No.
98

発行／府中市議会議長 令和2年11月1日発行 編集・広報広聴特別委員会
TEL(0847)43-7171・FAX(0847)45-3212 ホームページ <http://www.city.fuchu.hiroshima.jp>

府中市議会情報誌
第98号



生徒と議員との意見交換の様子

府中市議会出前授業

(9月28日実施)

上下高等学校第2学年 現代社会
～地方自治の実態から政治をとらえる～

議員さん
光回線はいつごろ
引けるのですか

待ちどおしいね
令和3年12月頃までには
市内全域へ引ける予定だよ

11月8日(日)・15日(日)開催

議員と語る会(議会報告会)

ぜひ、あなたの声をお聞かせください。
(詳しくは最終頁をご覧ください)



令和元年度(議員と語る会)の様子(出口公民館)

9月議会

令和元年度府中市一般会計歳入歳出決算を認定!

9月定例議会は、9月2日から9月18日まで17日間開き、議案21件、報告4件、意見書2件を審議、議決しました。

主 な 議 案

- 令和元年度府中市一般会計歳入歳出決算認定について(歳入総額219億2,847万6,423円、歳出総額205億3,160万161円、実質収支8億883万8千円の黒字) 認定
- 令和2年度府中市一般会計補正予算(第6号)について(歳入歳出それぞれ4億8,066万9千円)を追加し、総額279億9,014万6千円とする) 原案可決
- 府中市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について(新型コロナウイルス感染症対処の防疫等作業に従事する職員に特殊勤務手当を支給する) 原案可決
- 府中市消防団条例の一部改正について(消防団員を確保し、地域の安心安全を確保することを目的に60歳定年制度を廃止する) 原案可決
- 府中市恋しき設置及び管理条例の制定について(歴史及び文化の価値を継承する取り組みにより、中心市街地ににぎわいの創出を図る) 原案可決

議員提出意見書案

- 地方自治体のデジタル化の着実な推進を求める意見書の提出について 原案可決
- 公立、公的医療機関等の具体的対応方針の再検証の見直しを求める意見書の提出について 原案可決

一般質問

Q & A

9月8日、9日 13人の議員が
市政を問う！



日本共産党
なら たち
たかすみ せんと

河川敷の土砂撤去

Q 福山河川国道事務所による芦田川河道掘削を、来年3月まで駅家町から府中市にかけて実施されるが予定を聞きたい。

A 今年度の河道掘削は、すでに用土町は実施済みで、現在は出口川合流部を工事中である。御調川合流部も堆積した土砂を撤去する予定。この他の箇所については、中須・栗柄地区の砂川、四日市川なども、速やかに実施されるよう要望している。



日本共産党
おか だ
たかゆき せいこう

天満屋2階の活用計画見直し

Q コロナ禍のもと、天満屋2階の活用計画は事業内容の見直しが必要ではないか。また今後の投資規模をどのように想定しているのか。

A 新型コロナウイルス感染症の影響でオープンを来年7月に延期している。入居テナントもリニューアルに向けて準備を進めている。現時点での計画の見直しはない。来年度以降は今後の事業計画をもとに段階的に整備していくので現段階で予算規模については確定していない。



公明党
かしま ひろのぶ
加島 広宣

コロナ禍の暑さ対策

Q 小・中学校では、新型コロナウイルスの影響により8月からの登校となった。今後、毎年こうした暑さの中での



公明党
おおもと ちかこ
大本 千香子

長期休暇中の 放課後児童クラブへの昼食の提供

Q 本年3月から5月、新型コロナウイルス感染症対策により急遽、小・中学校は休校となった。放課後児童クラブは限定しながらも開設されており、保護者から毎日のお弁当作りが大変とのご意見もあった。保護者負担軽減のためにも昼食提供を、給食費程度の価格でできないか。

A 給食としての提供はハードルが高いが、できるところから一週間に一度くらいパン食等の提供など検討したい。



市民クラブ
しばうち のりあき
芝内 則明

インターネット掲示板の 誹謗・中傷への対応

Q 昨今、国はインターネット掲示板による誹謗・中傷に對しての対応を検討している。市としては、ネットパトロール実施を考えていると聞くが、市の現状を伺う。

A 現在、不定期だが担当職員が、インターネットの掲示板書き込みをモニタリングチェックしている。今後、誹謗・中傷発見時の対応や体制等を検討していきたい。



市民クラブ
どい もとじ
土井 基司

安全安心なまちづくり

Q 想定外のゲリラ豪雨が多発している。7月29日の1時間59ミリの豪雨では床下浸水が14件発生した。発生原因と今後の対策を伺う。

A 道路側溝の排水基準を超える豪雨だったことと都市下水路の集水桝などが雨水を処理できなかったため浸水した。市では水路網などの状況を現地で確認したが、用水路と排水路の実態調査や改善対策を行う必要があると考えている。今後用水路を管理する土地改良区の方と連携を図りたい。



市民クラブ
みずた ゆたか
水田 豊

コロナ禍での学校現場の対応

Q 学校休校の決定権者は誰か。感染者が出た場合、どのように対処するか伺う。

A 休校は、文部科学省及び広島県の通知に基づき学校設置者である府中市教育委員会が決定した。児童生徒や教職員が感染した場合は、出席や出勤停止の措置をとる。学校は、保健所による濃厚接触者の範囲の特定や検査に必要な日数、範囲で臨時休校とし、校舎内の消毒をする。また日頃から感染者を誹謗中傷しないよう指導している。



創生会
かとう よしひで
加藤 吉秀

マイナンバーカード

Q マイナンバーカードのメリットにはどのようなものがあるか伺う

A マイナンバーカードは身分証明書として本人確認に利用できる。府中市でもこのカードを活用して印鑑登録証明書や住民票・所得証明書のコンビニ交付ができるようになる。また2021年3月より健康保険証としての利用が予定されている。マイナンバーカードは、府中市が目指すスマートシティの実現にはなくてはならないものと考えている。



創生会
やまぐち こうじ
山口 康治

市が取得した天満屋2階に サテライトオフィスを設置

Q サテライトオフィスを天満屋2階に設置することはできないか。

A 企業人等を対象とした遠隔授業やサテライトオフィス等のニーズ調査等により整理し、府中市独自のブランディング構築を行う。新たなビジネスや地域づくりなどにチャレンジする多様な人々が交流できる空間整備を目指し「ものづくりのまち府中」として発信拠点を構築していきたい。



創生会
まつしこう
三藤 毅

利用しやすい 保育サービスの提供

Q 保育所の入所について、要件を満たし、受け入れ可能な保育所があれば、随時、希望日に入所できるようになればよいと思う。また、短時間保育と標準保育について、それぞれの家庭の事情にあわせ、自由に選択できるようになればよいと思うが、所見を伺う。

A 事務手続の問題、制度的な問題等、課題別に整理しながら、どういった対応ができるか考えていきたい。



創生会
あな まさひろ
安友 正章

行政から市民への 情報伝達手段

Q 府中市北部地域の有線放送終了後において防災その他の情報伝達はどのように行うのか。テレビ電話等の新しい情報伝達システムを構築してはどうか。

A 高速情報通信網の整備は、新たなビジネスチャンスの創造を加速させるものと考えている。情報伝達手段としては、住民がどういった情報を求めているか、あるいはこちらからどういった情報を届ける必要があるのかを見極め、先端技術の活用を考えていきたい。



創生会
ひろ せ かつひろ
広瀬 和彦

公共交通空白地域の 高齢者への支援

Q 東部地区は人口が多い。公共交通の幹線から外れた団地など空白地域への支援拡充について伺う。

A 東部地区は府中市の立地適正化計画で定めた居住誘導地区を有する地区になっている。またこの計画では、市民が安心して暮らせるまちを維持する都市基盤の一つとして、公共交通の役割を整理していくものとしている。この地区には商業施設、医療施設なども身近にある。西部や北部とは違った仕組みづくりが必要と考える。



創生会
まるやま しげあき
丸山 茂美

特別支援学級

Q 支援学級入級については、学校教育法で保護者と本人の判断を尊重し就学先を決める仕組みとなっている。府中市は保護者・本人と進学や就職など将来のことについて合意形成ができ就学先を決めているのか。また、説明した書類は残しているのか伺う。

A 保護者・本人に対しては、進学や就職など将来のことに関する説明は行っていない。また、具体的に説明したかというものは残っていない。今後は、保護者・本人に丁寧な納得のいく説明を考える。

委員会での審議

総務文教委員会

Q 府中市消防団条例の一部改正について（原案可決）
少子高齢化に伴って消防団員数が減少しているため、地域の安心・安全の確保

を目的とした定年制の廃止条例案の提案ということだが、他市では団員数確保のために団員やその家族を対象とした優遇制度を設けているところもある。府中市でも同様に検討してもらいたい。また、情

報発信を図ってもらいたい。

A 消防団員数の減少を抑えるための対策として、消防団に入りたくなくなり、引き続き活動を続けなくなるような、消防団の魅力づくりと情報発信を図っていく。府中市独自で、消防団員とその家族を優遇する新たな制度の構築に向け検討中である。また、団員の退職報奨金について、市独自の処遇改善等も検討したい。

決算特別委員会 総務文教分科会

・令和元年度府中市一般会計歳入歳出決算認定（認定）

Q 災害対応力強化事業で備蓄倉庫を増設したということだが、昨年度は何か所確保できたのか。また設置した水位計の運用状況はどうだったか。

A 備蓄倉庫は小学校の体育館等の5か所設置をした。また、危機管理型水位計を中須グラウンド近くの竹安橋と御調川にかかる僧殿橋、この2か所に設置した。この水位計については、平常時には、測定は1日1回であるが、水位が上昇した状態になると10分ごとに測定している。今年の7月、御調川が氾濫危険水位まで到達した際に10分ごとに情報が出たことを確認した。

Q 府中教育ユニファイド・シティ事業は、住民のかわり方において、地域によって温度差があるように感じるが、今後のコミュニケーション・スクール事業の進め方をどのように考えているのか。

※府中教育ユニファイド・シティ

：小中一貫教育及びコミュニティスクールをベースに、一貫した教育環境を形成することを唱え、実践する府中市のこと

A 昨年度、府中市において開催したコミュニティ・スクール全国大会で学んだことの一つに、成熟したコミュニティ・スクールは、いずれも学校の教育課程につながって活動が続いているといったことがある。府中市教育委員会としては、今後を見通す着眼点として、各活動に熟議が着実に息づくこと。そして、ソサエティ15・0時代に必要とされる子供たちの資能力の育成に、教育課程を通してコミュニティ・スクールが関わっていくこと。これらに注力しながら、アイデアに富んだ地道で息の長い活動が、地域とともに広がっていくように進めていきたいと考えている。

・令和2年度府中市一般会計補正予算（第6号）について

Q 電子図書館の本は地域著作権の問題もあるため、導入している図書館も限られている。地域創生臨時交付金5000万円を使って導入する狙いは何か。利用促進につなげるための具体的な取り組みについて聞く。

A 電子図書館に地域資料が多いのは、図書館業務の一つとして、地域資料の保存というものが、劣化しないデジタル媒体での保存にメリットがあるからである。今

回の導入の狙いは、ICT都市ふちゅうの実現と合わせ、電子図書館機能を充実強化することにより、ライフスタイルに合わせた利用形態の拡充のほか、あらゆる市民の皆様が図書館を知識の宝庫として活用していただき、恩恵を享受していただくためである。

今後は、電子書籍を1万コンテンツに増やし、利用登録者数を1万人に増やすため、関係機関とも連携し、フェイスブックやツイッター等でも電子図書館の魅力を発信する。公民館等では出前講座を開き、多くの方に関心を持たれるよう草の根の広報活動を行う。また、市内の児童生徒約2600名と、学校教職員約200名に登録IDの発行も行う。

厚生委員会

・府中市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正について（原案可決）

Q 今後コンビニで交付できる証明として、印鑑証明以外の分野に広げていくつもりがあるのか。

また、現在使用している印鑑登録カードの運用はどのようなのか伺う。

A 10月15日開始予定のコンビニ交付では、マイナンバーカードにより、住民票、住民票記載事項証明書、印鑑証明、課税証明、所得証明が取得できる予定となっている。戸籍については、今後コスト、ニーズなどを検討しながら慎重に研究を進めていきたい。そのほか、マイナンバーカー

ドの機能としては別途、自治体ポイントや、公共施設等での利用が可能になる機能も備わっている。また、印鑑登録カードの運用については、現時点では、市役所や支所の証明発行システムでマイナンバーカードを読み取ることができないため、引き続き、市役所や支所窓口で、印鑑証明を申請する際に使用をお願いしたい。

・令和2年度府中市病院事業会計補正予算（第1号）について（認定）

Q この慰労金は、湯が丘病院の医療従事者に給付されるということだが、どのような趣旨で給付されるのか。また、湯が丘病院以外の病院も含めてなのか伺う。

A この新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金制度は、コロナウイルス感染症の対応に従事する医療従事者等への慰労を目的として現金を給付するものである。給付要件は、病院や診療所などの全ての保険医療機関等において、3月6日から6月30日までの間に、10日間以上勤務した者のうち、患者との接触を伴う病院業務に従事したものが対象で、資格や職種に制限はない。さらに、既に退職している者や給食業務など委託先事業者の従事者も、要件を満たしていれば、給付の対象になる。

これは、府中市独自のものではなく、国が制度設計したものであり、県を通して事業を実施するものである。

決算特別委員会 厚生分科会

・令和元年度府中市一般会計歳入歳出決算認定（認定）

Q 府中版ネウボラ設置事業については、令和元年9月から南部、北部とも仮の場所スタートされている。建物の計画がずれ込み、計画通りには実施されていない状況となっているが、今の事業の進捗を含めた利用状況を伺う。

A 建築関係としては、南部圏域府中天満屋は、移設予定が令和3年4月から7月に変更となり、3か月遅れる見込みとなる。北部圏域も旧三玉医院が、本年度内の実施設計で進んでいる。

昨年度の取り組みとしては、母子保健と子育てのセット配置ということ、毎週金曜日の午前中に広谷保育所の子育てステーションに助産師の資格を持つ保健師が常駐したことで、相談件数が増えている。また、母子手帳アプリ「母子モ」の活用や新規事業として、妊娠後期の応援レターの送付や、生後6か月後にハーフバースデー事業、さらに産後ヨガ教室などを展開し、母子とコンタクトをとりやすい環境整備を行っている。

Q 旧三玉病院の整備事業に原因で遅延している。事業内容の評価もC評価となっている。課題として、駐車場が不足していることや、建物の一定程度の制約等があっているが、今後の進行を見てみると、4億円近くの予算がプロジェクトに注ぎ込まれる計

算になる。このような問題があるときは、プロジェクト自体を見直すという考えはないか。

A 上下地域包括ケア推進センターは、中山間地における、保健、介護、福祉、子育ての拠点として予定しており、相談業務についても、1か所で済むといったメリットもある。また、障害者福祉施設や訪問系のサービス、上下の町のにぎわいづくりに寄与する施設ということで、見直しは考えていない。今回のC評価については、あくまで事業の遅延ということ、この事業そのものがC評価というわけではない。したがって、継続、という評価で行っている。

予算特別委員会 厚生分科会

・令和2年度府中市一般会計補正予算（第6号）について

Q 医療・福祉関係者が安心して働ける環境づくり事業について、この施設は、どのような時に利用するのか伺う。

A この事業は、介護事業所や医療現場の声を聞く中で、新型コロナウイルス感染症に対する不安の声が多くあり、市の独自支援策として事業化したもの。事業概要については、府中市内の医療機関・介護・障害サービス事業所で勤務する職員が安心して働ける環境づくりを支援するために、府中市用土町にある、府中市勤労青少年ホーム、通称「キャンピンふちゅう」を宿泊施設として確保する。

このことで、医療・介護施設等で働く職員の感染リスクを少しでも軽減することを目的に行う。

この施設の利用対象者は、市内の医療機関や介護・障害サービス事業所に関係する方が、感染症患者や、濃厚接触者を直接または間接的に治療やケアをした際、職員の方が希望することにより宿泊をすることになる。ただし、PCR検査の結果が陰性の場合に限る。従って、感染者や、濃厚接触者の方が宿泊することはできない。

Q インフルエンザ予防接種費の助成拡大について、400円の拡大になっているが、決めた根拠を伺う。また、接種率が現在何%で、助成を拡大することにより、どれだけの接種率を上げるのか伺う。

A 65歳以上、また60から65歳未満で心臓や呼吸器など重い症状のある方について、近隣自治体と当面足並みをそろえるということ、自己負担額を1600円とするよう、400円の助成拡大を決定した。また、接種率については、65歳以上で見ると、昨年は約58%で、人数にして約8300人だった。

今回、若干の接種率アップを見込み、約9000人の予算を確保しようと考えているが、コロナと同時流行に備えるということ、優先接種について厚生労働省から通知が来ている。優先接種については、国・県のホームページ等を参考にお知らせできればと考えている。

建設委員会

・府中市恋しき設置及び管理条例の制定について（原案可決）

Q 恋しきの設置の目的に反する場合、使用を許可しないとあるが、イベントなどでの使用申請があった場合に、設置の目的に沿ったものという判断基準は、どのようなものを想定しているか。

A 恋しきの持つ歴史や文化を生かした取り組みを通じて、中心市街地のにぎわいの創出に寄与するイベントであると判断される場合には使用を許可する。例えば、個室では、歴史文化に係る取り組みや発表など、大広間では、会議、発表会、講演会及びコンサートなど、離れでは、お茶会、庭園では、お茶会や写真撮影など、その他、料理を持ち込んだ飲食会や企業の接待などの迎賓館的な使用、中長期的なテナントの使用については、にぎわいづくり、観光振興に寄与する飲食や販売などを想定している。

・令和2年度府中市下水道事業会計補正予算（第1号）について（原案可決）

Q 固定式大型ポンプの改良、屋根及び照明の設置、水位計及びカメラの設置は、導入時に想定できなかったのか。

A 固定式大型ポンプの排水管はサニーマスターを使用していた簡易なもので、能力全開で運転を行うとホースが揺れ動くなどの不具合が発生する場合があった。また、排水の作業を行う度に、サニーマ

スを延ばす作業が一つ加わることで、これも迅速な運転に支障になることも明らかにあったため、このホースをかけた管に設置替えすることで、エンジンを始動すれば速やかに排水ができる。屋根及び照明は、夜間や悪天候の中で確実な操作を行うために必要と考えた。水位計及びカメラは、内水と外水の水位が明らかに異なるようなものを設置することによって、より安全に機器が運転できる。また、導入時に想定できなかったかということについては、過去に経験のないようなものの導入であり、導入後、明らかにになった課題に今回速やかに対応するものである。

決算特別委員会 建設分科会

Q 旧クリーンセンター解体事業について、地域住民から不安の声が上がったりしないのか懸念がある。理解を得るために、どのように取り組んだのか、また、現在、地域住民の理解は進んでいるのか。

A 工事着手前に、地元説明会の中で、工事に関する概要説明、地区内への説明資料の回覧等により周知を行った。

説明内容は、周辺環境に配慮するために、ダイオキシン類の除染作業、解体作業による騒音や振動などを最小限に抑えるための対策、工事車両の通行によって、市民の皆様が、クリーンセンターへのごみの持込みに支障のないよう、交通整理員を配置し、安全対

策を行うなどである。地元の声としては、ダイオキシン類の問題がないかということがあり、それを確認するため、解体後の跡地の土壌調査を行い、調査、実施後の結果報告を行うよう考えている。現在、地元の方と話をし、御理解をいただきながら工事を進めている。

Q 道の駅のPOSシステム改修は、どのような効果があったか。新たなお客やリピーターなどがわかるのか。

A 道の駅は、多くの出品者により、数多くの商品を販売する施設で、販売や出品者への売上げ代金の支払い等を効率的、かつ、正確に行うために欠かせないシステムということと導入している。令和元年度の改修は、同年10月より実施された消費税増税軽減税率に対応するためのもので、品目により消費税が異なることから、改修が必要となった。改修により、出品事業者の事務負担軽減を図ることができた。今回のシステム改修は、新たなお客やリピーターなどが分かるようなものではない。しかし、将来的に検討していかなければならないと考えている。

Q 道の駅のPOSシステム改修は、どのような効果があったか。新たなお客やリピーターなどがわかるのか。

Q 道の駅のPOSシステム改修は、どのような効果があったか。新たなお客やリピーターなどがわかるのか。

Q 道の駅のPOSシステム改修は、どのような効果があったか。新たなお客やリピーターなどがわかるのか。

なものか。

A 事業費3200万円の事業内容は、羽高湖森林公園内の管理事務所とサンステージにWiFi機器を設置する。また、電動アシスト付自転車を設置し、羽高湖周辺のサイクリング、農業体験など想定している。また、中心市街地まで周遊することで、ものづくりや備後府中焼き体験など、府中エリアならではの体験、恋しきや首無し地蔵などの観光まち歩きなども楽しむことができるものと考えている。

さらに羽高湖サンステージにおいては、インターネット回線を利用した映像ライブの配信が行えるように、通信環境を整備し、個人や小規模団体での活用を考えている。次に、矢野温泉公園四季の

里、自然の森MGユースホステルについては、矢野温泉公園四季の里キャンプ場に、木製トレイラーハウスを設置する。加えてリモートワークができるよう、WiFi機器等の環境整備を行う。また、自然の森MGユースホステルにも、WiFi機器を設置し、トイレもあわせて改修する。

そして、電動アシスト付自転車を設置し、矢野温泉公園四季の里周辺から上下白壁の町並みをめぐるサイクリングルートを設定する。あわせて、四季の里でキャンプや、そば打ち、ピザ作りの体験などや、施設での見学、撮影スポットなどを組み合わせて提供することと満足度を高めていきたいと考えている。

第91号 賛成・反対討論

(議題) 府中市恋しき設置及び管理条例の制定について

反対討論

日本共産党 岡田 隆行

瓦の入れ替え、柱の補強、安全性や利便性を確保することこそ先決であり、まだまだ集客には程遠い状況である。恋しきを取得した後に利用方法を考えるのも本末転倒。古民家ホテルなどの構想は現実的ではなく、今後の経費について不明。税金を使う以上市民の合意と納得が最重要と考える。

賛成討論

創生会 山口 康治

先日、上下高校の生徒たちが翁座を掃除した記事を読ませてもらった。そうやって歴史的建造物に触れられるのも市有財産になったからこそと考える。より郷土を愛する思いが深まっていくと思う。恋しきも同様、たくさんの方に関わっていただき親しまれる施設になると考える。

二つの常任委員会活動の足跡

総務文教委員会

今年度の所管事務調査項目を次の3点に決定しました。

1. 防災・減災対策
2. 行財政改革
3. 小・中学校の英語教育の充実

本委員会では、調査項目に関連して、8月20日に管内視察を行いました。

・国府公民館

3月に新築開館した本公民館は、地域防災の拠点にもなります。コロナ禍における公民館活動の課題等と併せてお話を聞かせていただきました。

・備蓄倉庫

コロナ禍の中、市民の皆様の安全・安心を最大限確保する目的で各地域に備蓄倉庫を設置しております。備蓄状況等を確認し、今後の避難所運営等について意見交換を行いました。

・栗生小学校

市内の小・中学校(義務教育学校)における英語教育の現状について、実際に授業を拝見させていただき、2学期から導入予定のタ



栗生小学校の英語教育の実践掲示

グレットの活用と合わせてお話を聞かせていただきました。各施設でお聞きした内容は、市全体の課題と捉えて調査・研究を進めてまいります。

厚生委員会

8月24日、府中市市民病院にて、地方独立行政法人府中市病院機構の現状や課題について、病院事務長と厚生委員会で意見交換会を行いました。

コロナ禍での患者数や収益の状況は、緊急事態宣言中の4月、5月の減収・減収が大きく、外来では2割から3割の減収。以降次第に戻ってきているが、より一層のコロナ対策を徹底し安心して受診いただけるよう取り組んでいるとの報告をいただきました。

経営的には、病院機能充実への先行投資費用が膨らみ1億6500万円の赤字増となったが、今後の医師の配置、病床の活用連携、設備投資での新たな診療開始等で改善を見通している。

また、市の医師育成奨学金制度利用者は現在6人あり、研修期間



府中北市民病院の更新されたMRI

等経て早ければ5年後に府中市市民病院勤務が可能となる。県のふるさと枠の優先的配置なども要望しており引き続き医師確保に力を注いでいく旨の説明があり、委員から利用者満足度等の調査結果を改善に繋げて安心・満足の医療提供を要望しました。

建設委員会

建設委員会は、9月23日、24日の2日間で管内視察及び意見交換会を行いました。

管内視察は、高木ポンプ場、北海道の進捗状況、クリンセント1解体現場、桜が丘団地、翁座、泊まれる町家「天領上下」等の視察を行いました。また府中市観光協会上下支部と国の文化財指定を受けた翁座を含めた上下地域の今後の観光についての意見交換会を行いました。

府中商工会議所建設部会、府中市農業委員会、府中市観光協会とも意見交換を行いました。建設部会からは、市内業者育成施策の必要性が、農業委員会からは、農業の高齢化によって増加している農地放棄地に対する市の支援策の必要性が、また観光協会からは、観光スポットに磨きをかけるための行政の支援の必要性が出されました。それぞれの課題を把握して、市への政策提言をしていきます。



泊まれる町家「天領上下」にて意見交換

9月議会での各議員の議決結果

(賛否が分かれたもの、主なもののみ掲載しています。詳細は府中市ホームページをご覧ください)

議員名		栗田	芝内	福田	森川	広瀬	安友	岡田	榑崎	土井	水田	加納	山口	本谷	三藤	加島	大本	田邊	橘高	加藤	丸山
議案名		澄子	則明	勉	稔	和彦	正章	隆行	征途	基司	豊	孝彦	康治	宏行	毅	広宣	千香子	稔	尚裕	吉秀	茂美
条 例	府中市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条 例	府中市消防団条例の一部改正について	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条 例	府中市恋しき設置及び管理条例の制定について	－	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
決 算	令和元年度府中市一般会計歳入歳出決算認定について	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	除	○	○
予 算	令和2年度府中市一般会計補正予算（第6号）について	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書	地方自治体のデジタル化の着実な推進を求める意見書の提出について	－	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書	公立、公的医療機関等の具体的対応方針の再検証の見直しを求める意見書の提出について	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

(－議長は採決に加わらず、欠は欠席、×は反対、○は賛成、棄は棄権、除は除斥…本人等に関わる議案については審議に参加できないこと)

第9回 議員と語る会開催

「市民の皆さんの思いや願いを聴かせていただきたい」ーコロナ禍で日常生活にも大きな影響が出ていることでしょう。今年の「議員と語る会」(議会報告会)は新型コロナウイルス感染症対策にも十分配慮しながら開催いたします。どうぞおさそいあわせのうえお越しください。



(写真：昨年の様子)

今回のおもな内容

- ①議会からのお知らせ 「新型コロナウイルス感染症に対して市議会はどのように対応してきたか」&「議会改革でめざすもの」
- ②コロナ禍のもと市議会や市政に望むこと他 ～皆さまからの声を聴かせていただきます。～

マスクを着用してお越しください。



- ★広い会場を使い「3密」対策を行います。
- ★昼間の開催で、高齢者の方にも安心して参加いただけます。
- ★長時間にならないよう配慮いたします。

日 時	会 場	出 席 予 定 議 員
11月8日 (日) 13時半～ 15時	上下中学校 体育館	丸山 茂美、大本千香子、水田 豊、田邊 稔、三藤 毅、本谷 宏行、山口 康治、加納 孝彦、安友 正章、岡田 隆行
	第一中学校 体育館	栗田 澄子、加藤 吉秀、橘高 尚裕、榑崎 征途、土井 基司、加島 広宣、広瀬 和彦、森川 稔、福田 勉、芝内 則明
11月15日 (日) 13時半～ 15時	明郷学園 体育館	栗田 澄子、丸山 茂美、水田 豊、榑崎 征途、田邊 稔、加島 広宣、加納 孝彦、安友 正章、岡田 隆行、芝内 則明
	府中学園 体育館	加藤 吉秀、大本千香子、橘高 尚裕、三藤 毅、本谷 宏行、山口 康治、土井 基司、広瀬 和彦、森川 稔、福田 勉

◆お問い合わせは、
府中市議会事務局までお願いいたします。
TEL 0847-43-7172

議会の動き (7～9月)

- 7月3日 広報広聴特別委員会 (編集作業等)
- 7月7日 総務文教委員会 (所管事務調査)
- 7月7日 建設委員会 (所管事務調査)
- 7月13日 広報広聴特別委員会 (編集作業等)
- 7月14日 議会運営委員会 (臨時会の運営)
- 7月15日 厚生委員会 (所管事務調査)
- 7月20日 議会運営委員会 (臨時会の運営)
- 7月20日 7月臨時会
- 7月20日 賑わいづくり特別委員会 (所管事務調査)
- 7月29日 厚生委員会 (意見交換会)
- 7月31日 議会運営委員会 (定例会の運営)
- 8月4日 総務文教委員会 (所管事務調査)
- 8月4日 建設委員会 (所管事務調査)
- 8月7日 厚生委員会 (所管事務調査)
- 8月19日 広報広聴特別委員会 (議会報告会の協議等)
- 8月20日 総務文教委員会 (管内視察)
- 8月21日 議会運営委員会 (所管事務調査)
- 8月24日 厚生委員会 (管内視察)
- 8月27日 議会運営委員会 (定例会の運営)
- 8月27日 広報広聴特別委員会 (議会報告会の協議等)
- 9月2日～9月18日 9月定例会
- 9月4日 議会運営委員会 (定例会の運営)
- 9月9日 議会運営委員会 (定例会の運営)
- 9月14日 総務文教委員会 (議案の審査)
- 9月15日 厚生委員会 (議案の審査)
- 9月16日 建設委員会 (議案の審査)
- 9月18日 議会運営委員会 (定例会の運営)
- 9月18日 広報広聴特別委員会 (編集作業等)
- 9月23日 厚生委員会 (所管事務調査)
- 9月23日 建設委員会 (管内視察)
- 9月24日 建設委員会 (意見交換会)
- 9月29日 総務文教委員会 (所管事務調査)
- 9月30日 広報広聴特別委員会 (編集作業等)

編集後記

令和2年は、新型コロナウイルス感染症の広がりにより、これまでに経験したことのない状況になりました。児童・生徒の皆さんは長期の休校と夏休みの短縮等で生活も変わり、ご高齢の皆さんの中には三密対策のため巣ごもり状態の時期を過ごされた方も多かったのではないのでしょうか。また、コロナ禍のもと、経済も冷え込み、日々の生活に影響が出ている方も多いと思います。さらに、医療・福祉従事者の皆さんにおいては、ご心配やご苦勞も多いのではないのでしょうか。

さて、いよいよ11月。寒い時期を迎えインフルエンザの流行が懸念される季節となりました。府中市では予防接種費用の助成が増額されていますので、インフルエンザと新型コロナウイルスへの万全の備えにより、元気でこの苦境を乗り越えていきたいものです。

(森川)

議会だよりへのご意見・ご感想お待ちしております。
TEL(0847)43-7171
FAX(0847)45-3212